

## なら食と農(みのり)のサポートリーダー交流会開催要領

1. 目的： 県では、平城遷都1300年に向けて、食べ物・味覚の面から奈良をアピールできる料理として、「奈良のうまいもの」創作7品の普及・定着を進めていますが、元々、奈良県には豊かな風土が生み育てた農畜産物を、長い歴史の中で培い知恵と工夫で作り上げた「郷土料理」や「特産品」などがあります。  
本県では、奈良の「食」行動計画に基づき、平城遷都1300年に向け、「奈良のうまいもの」づくりを始めとする、「食」の分野における「関西の憩いのオアシス」を目指す取り組みを行っており、今回の交流会を通じて、奈良の「食」についての理解を深めることを目的に開催します。
2. 主催：奈良県・なら食と農(みのり)の県民会議
3. 日時：平成18年2月28日(火) 13時30分～17時(13時～受付)
4. 場所：奈良県農業交流館 A研修室  
(橿原市四条町88 tel:0744-29-9849)
5. テーマ：『みんなで考えよう！ 奈良の「食」』
6. 参集者：なら食と農(みのり)のサポートリーダー 約50名  
県関係機関関係者
7. 内容：

開場・受付	13:00～
開会	13:30～
基調講演	13:40～14:40
・演題：「(仮)食と農と環境について一緒に考え、行動しよう」	
・講師：滋賀県農政水産部 環境こだわり農業課 <small>おおあさ よしき</small> 大朝 慶樹副主幹	
	(滋賀県庁 こだわり滋賀ネットワーク事務局)
話題提供	14:50～15:50
ア.「奈良のうまいもの」紀行からみた奈良の「食」	
フリーライター 中島 史子氏	
- 「奈良のうまいもの」づくり -	
イ. 奈良県産情報開示農産物の表示制度の取り組み	
農業水産振興課 環境係 谷川 元一係長	
- 信頼のある認証と表示の推進 -	
ウ. 結崎ネブカの復活	
奈良県農業協同組合川西支店	
辻内 伸詞支店長	
- 大和野菜の産地育成 -	
意見交換	15:50～16:10
見学	16:10～17:00
農業技術センター圃場(高設イチゴ・花卉など)	センター研究員
パネル展示	
「奈良のうまいもの」、「特産品(大和野菜他)・安心安全」	
閉会	

本交流会には、なら食と農(みのり)のサポートリーダーにご登録いただいた方ならどなたでもお申し込みいただけます。  
お申込・ご登録は 県庁 農政課 食・流通消費グループ(TEL:0742-27-7401)まで。